

表現する力の育成をめざして

今年度は算数科を窓口に、日常生活と算数をつなぐ授業展開の工夫をし、「まとめ」「適用問題」「振り返り」の時間の確保や再構築の時間の充実を図ることで「表現する力」をつけていきたいと考え、授業改善に取り組んでいます。また、各教科において、「読む・書く・話す・聞く」の言語力向上のための活動をさらに日常的に継続し、習慣化を目指します。

☆6年算数科「データの特ちょうを調べよう・データ活用」

『代表選手は誰?～私の推しメンはこの人です!～』

本時では、紙飛行機大会の代表を選ぶというテーマで、代表値、記録表、ドットプロットなどのデータをもとに自分の選んだ代表選手を理由と共に紹介し合いました。代表値をもとにして理由を論理的に説明できること、友達の考えを多面的・多角的に見て比較・検討する力を身につけていくことを目指しました。この後、実際に紙飛行機大会を行いました。



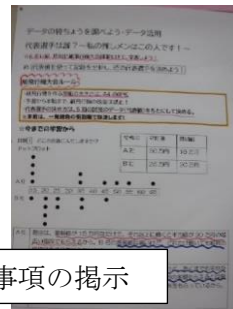
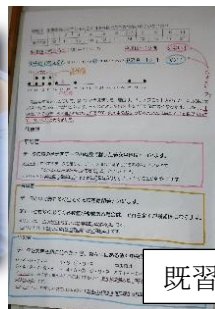
自力解決



意見交流



再検討



既習事項の掲示



算数科の学習の後、実際に体育館で紙飛行機大会を行いました。自分たちのデータを取り、グループの代表を決めました。



☆2年算数科『アンケート結果をまとめよう・データ活用～2年生の好きなもの調べ～』

身の回りの数量について、観点に着目して分類整理し、簡単な表やグラフを用いて表したり読み取ったりするとともにその特徴をとらえ考察する力を養うことをめあてとして学習しました。調べたいテーマに沿って1人1人がアンケートの結果を表やグラフにまとめました。アンケートの合計が全員の33人になること、分類整理して気がついたことを同じテーマの友達と交流してまとめ、振り返りをしました。

この後、交流した結果をまとめポスターを作り、学級通信にもアンケート結果を載せる予定です。

〇〇が多いとは！
予想と違ったわ。



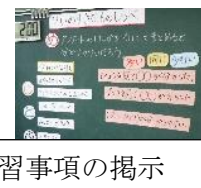
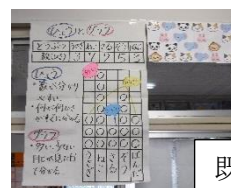
自力解決



グループ交流



振り返り



既習事項の掲示

個人でデータの整理分析をした後、好きな虫・給食・色・勉強・アニメ・果物・動物・スポーツについてグループでまとめていきました。

☆3年算数科『大きな数』

1億までの数について、数の構成、表し方、読み方などを理解するとともに、ある数の10倍や10でわった大きさについて理解することをめあてとして学習しました。大きな数の単元では、学級を2つに分けて少人数指導の形態で学習しました。自分の考えを发表或し、質問したり、活発に学習に取り組みました。この時間は、1万より大きい数とその構成をもとに1000を単位として理解するために両替ゲームを通して既習事項を復習してから、自力解決の時間を取りました。



両替ゲームをしてみよう。



1000が10個で10000だから、23ここでは・・・



自力解決



意見交流



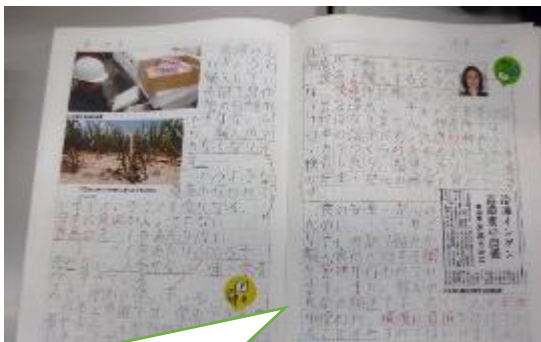
まとめ・ふり回り

学習のまとめとして、練習問題に取り組みます。(適用問題)

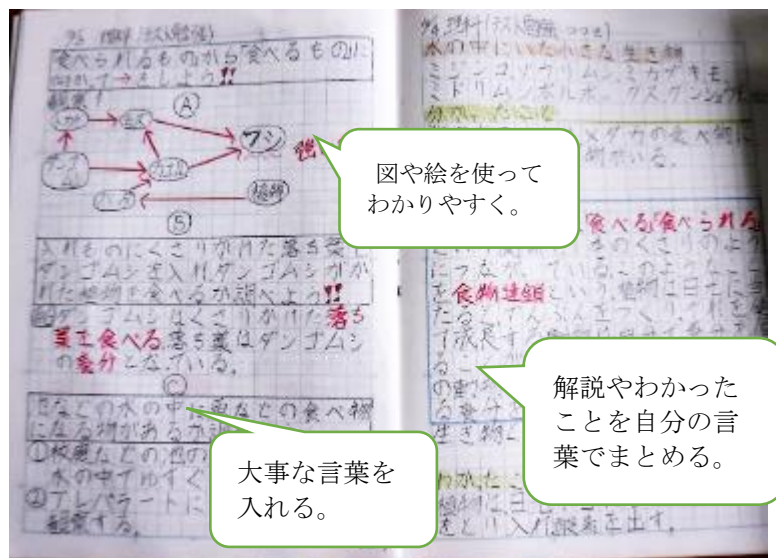
子どもの学習を調整する力

子ども自身が自分の学習を見直し、改善していく力。このような力をつけていくためには、学校の授業とともに家庭での学習習慣の定着が欠かせません。そこで今年度も多賀中学校の定期テスト前の期間を『家庭学習がんばろうウィーク』として宿題や自主勉強を計画的に行う強化週間にする予定です。ご家庭でもお声かけしていただくなどご協力をお願いいたします。(後日お便り配布)

☆自主勉強ノートの紹介



計算や漢字の練習だけでなく、興味のあることについて本や参考書などの図書資料や新聞などで調べたことをもとに自主学習し知識を広げることも・・・。



図や絵を使ってわかりやすく。

大事な言葉を入れる。

解説やわかったことを自分の言葉でまとめる。

低学年はまず、家庭学習に丁寧に取り組み、学習習慣を確立することが大切です。中・高学年は、自分自身の学習を振り返り、苦手なものや授業で習ったことで練習の必要なもの、復習・予習など計画的に学習を積み重ねることが大切です。また、興味のあることを探求することもおすすめします。自分自身で学習する力は簡単に身につくものではありません。『継続は力なり』です。